

14.4V 充電式 ヘッジトリマー

250mm 型番:GEC-52
350mm 型番:GEC-53

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

要確認

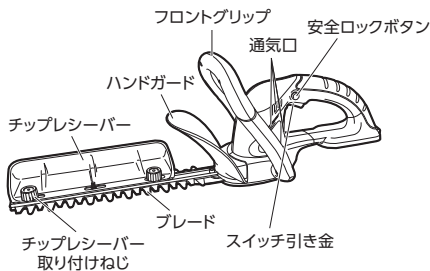
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

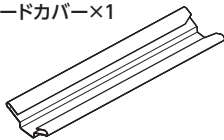
●本体

250mm GEC-52

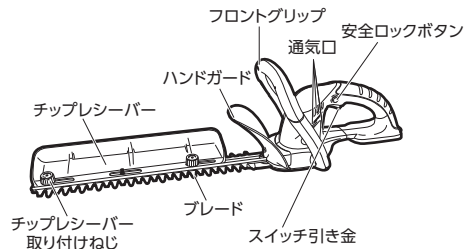


●付属品

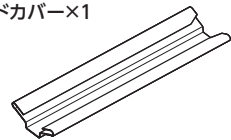
ブレードカバー×1



350mm GEC-53



ブレードカバー×1



※この取扱説明書では、使用方法などの箇所に250mm GEC-52のイラストを掲載しています。
350mm GEC-53と形状が異なる箇所がありますのであらかじめご了承ください。

バッテリーパック・充電器は別売となっております。本製品をお買い上げの販売店にてご購入ください。

本製品について

用途

◆生垣の刈り込みに ◆庭木の整枝に

※芝生や雑草などの刈り込みはしないでください。目づまりし、故障の原因になります。

仕様

●本体

型式	250mm GEC-52	350mm GEC-53
モーター電圧	DC14.4V	
ストローク数	約1,200min ⁻¹	約1,150min ⁻¹
ブレード駆動方式	両刃駆動	
刈り込み幅	約250mm	約350mm
最大切断能力	約φ7mm	
ストローク	約13mm	
サイズ	約幅175×奥行560×高さ180(mm)	約幅175×奥行660×高さ180(mm)
質量	約1.3kg(本体のみ)	約1.45kg(本体のみ)

※本製品は専用バッテリーパック(KEC-11・EC-015BP・EC-013BP)以外使用できません。

バッテリーパック・充電器は別売となっております。本製品をお買い上げの販売店にてご購入ください。

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

バッテリーパック(別売)使用時の1充電当たりの連続使用時間(目安)

バッテリーパック1.5Ah KEC-11・EC-015BP

連続使用時間	250mm 型式:GEC-52	約30分
	350mm 型式:GEC-53	約20分

バッテリーパック1.3Ah EC-013BP




連続使用時間	250mm 型式:GEC-52	約25分
	350mm 型式:GEC-53	約15分

※数値は目安です。バッテリーパックの充電状態や枝の種類・刃物の切れ味等の作業条件により異なります。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱い等に関する重要な注意事項

園芸充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「バッテリーパック」を表します。

警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。直流電源や発電機・インバータ電源・仮設電源では使用しないでください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ごみ等が多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では充電しないでください。
- 換気の良い場所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」「煙が出る」等の不具合が発生しましたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。

3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋等に一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートするおそれがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・けがの原因)

5. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤等可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

9. 作業者以外を近づけないでください。

- 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

10. 作業に適した服装で作業してください。

- 保護めがねを着用してください。
- ゴム手袋・滑り止めのついた履物等を着用し、作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。

- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

14. 作業に合った使い方をしてください。

- 指定された用途以外に使用しないでください。

15. 無理な使用(取扱説明書に記載されている用途以外)をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

16. 感電に注意してください。

- 濡れた手で組み立てたり、充電器の電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)
- 本製品は防水・防雨構造ではありません。本製品に水をかけないでください。

17. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体のモーターや充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災の原因)

18. 充電器などのコードの取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高温の物・油や角のとがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因) 破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 延長コードを使用する場合、電圧降下による充電能力低下を防ぐため十分な太さでできるだけ短く使用してください。
太さ目安(公称断面積):0.75mm²
長さ目安:20m
- 作業以外には本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

19. 不意な始動はさけてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチ引き金から手が離れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合はバッテリーを本体から抜いてください。

お使いになる前に(続き)

20. 本体作動部には触れないでください。

- 作業中は本体の可動部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

21. 作動している状態のまま放置しないでください。

22. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

23. やけどに注意してください。

- 作業直後は、本体や可動部が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

24. 時々点検してください。

- 充電器の電源プラグや本体・充電器の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

25. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリー・充電器を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。(破損・故障の原因)
- バッテリーを長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。

26. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。指定のパーツや純正品を使用してください。

27. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチ引き金から手を離して作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- バッテリーの連続使用は2個までにしてください。また、連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。(故障の原因)

2. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は時々点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申しつけください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

5. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

お使いになる前に(続き)

本製品を安全にお使いいただくために



1. バッテリーパックの充電は温度が10～35℃の範囲で行ってください。
 - 範囲外の温度で充電すると、破裂・火災の原因となります。
2. 指定のブレード・バッテリーパック・充電器以外は使用しないでください。
(事故・故障の原因)
また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
3. 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。
4. バッテリーは破裂・発火・発煙のおそれがあります。次のようなことを守ってください。
 - 端子に金属類を接触させないでください。
 - 釘や硬貨等が入った袋や箱の中に入れてください。
 - 釘を差したり、強い衝撃を与えないでください。
 - 雨や水に濡らさないでください。
5. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
6. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。
7. 火災のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
 - ダンボールなどの紙類・座布団などの布類・畳・カーペット・ビニール等の上では充電しないでください。
 - 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
 - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
8. 充電器のバッテリーパック差込口には充電用端子があります。金属片・木等の異物や水を入れないでください。
9. 充電器・バッテリーパック内部に水が入ってしまった場合は、絶対に使用しないでください。(事故・故障の原因)
10. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
11. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

- 12.安全ロックボタンを押した状態で固定しないでください。
 - セーフティー機構(P11参照)が働かず、けがの原因になります。
- 13.使用中は、本体を確実に保持してください。
- 14.雨中での作業や雨上がり、水やり(散水)直後の刈り込み、強風のとき及び夜間の使用はしないでください。事故・感電・けがの原因になります。
- 15.使用中は、ブレードに手や顔等を近づけないでください。また、スイッチ引き金から手を離してもブレードは数秒間、惰性で動いていますので注意してください。けがの原因になります。
- 16.使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。けがの原因になります。
- 17.本製品は生垣の刈り込み・庭木の整枝専用で使用してください。指定以外の用途(雑草や芝生の刈り込みなど)に使用しないでください。けがや故障の原因になります。
- 18.誤って落としたり何らかの損傷を受けたバッテリーパックは使用しないでください。(バッテリーパックの異常発熱・故障の原因)

注意

1. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙のおそれがあります。
2. 殺虫剤などの薬品が本体についたままにしないでください。破損や亀裂が生じるおそれがあります。
3. 本体内部に切りくずやごみなどが入らないように注意してください。
4. フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
5. 充電器及びバッテリーパックが熱を持ったままでは正常に充電ができません。
 - 充電する前に、必ずバッテリーパック・充電器が十分冷めていることを確認してください。
 - 1台の充電器で複数の充電を続けて行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、30分以上冷ましてから行ってください。
 - 使用直後のバッテリーパックは過熱状態になっていますので、充電を行う前に必ず十分な冷却時間を設けてください。
6. バッテリーパックの連続使用は2個までにしてください。(故障の原因)
 - 連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。
7. 本体は常温(5℃~40℃)で使用してください。
8. 刈り込み中、ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
9. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。設計された速度で安全に作業を行ってください。本製品や付属品に設計されていないような作業はしないでください。
10. 使用しないときや持ち運び、部品交換のときは、ブレードがむき出しにならないようにブレードカバーをしてください。けがや故障の原因になります。
11. ブレードの交換やお手入れのときは、手袋などで手を保護してから行ってください。けがの原因になります。

注

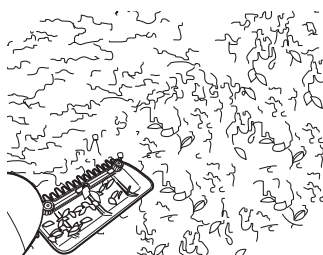
1. モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが、故障ではありません。
2. 充電器・バッテリーパックについて
 - 充電中、充電器やバッテリーはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
 - 新品や長期間充電されていなかったバッテリーは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
3. 充電中、テレビ・ラジオ等に雑音が入る場合があります。この場合、充電器の電源プラグを別のコンセントに差し込んで充電してください。
4. バッテリーパックの温度が異常に上がると、温度センサーが作動し、本体の動作が停止します。その場合は必ず本体からバッテリーパックを取り外し、涼しい場所で冷ましてください。温度が下がれば再び使用できます。

使用前の準備

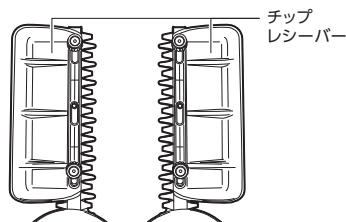
チップレシーバーについて

チップレシーバーを取り付けることで刈り取った枝・葉が樹木の中に落ちにくく、作業がスムーズに行えます。

※チップレシーバーはお買い上げ時に本体に取り付けてあります。



チップレシーバーは左右兼用で使用できます。使用状況に合わせて取り付け・取り外しを行ってください。



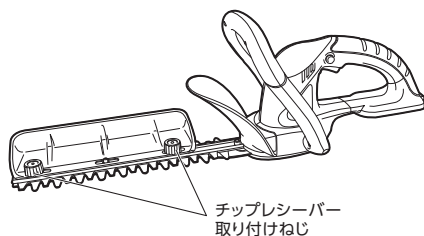
⚠ 警告

- チップレシーバーの取り付け・取り外しのときは必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。本体が作動してけがのおそれがあります。

取り外し

- ブレードに取り付けられているチップレシーバー取り付けねじ(2箇所)を取り外してください。

※取り外したねじは紛失しないよう、本体に取り付けるか、お手元で大切に保管してください。



取り付け

- チップレシーバーをねじの穴に合わせ、チップレシーバー取り付けねじ(2箇所)でしっかりと固定してください。

使い方

操作方法

⚠ 警告

- 本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用のときは細心の注意を払い、作業する環境を整え(雨中・雨上がり・散水直後の濡れている環境では使用せず、作業の邪魔になるものは移動、又は取り除いてください。)、作業者は体調を考慮し(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。)、本体・付属品等の点検を十分にし(本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。)、作業に適した服装で行ってください。
- 本製品は生垣の刈り込み・庭木の整枝専用で使用してください。指定以外の用途(雑草や芝生の刈り込み等)に使用しないでください。けが・故障の原因となります。
- スイッチ引き金に指をかけて運ばないでください。不意な始動によるけがの原因になります。
- 安全ロックボタンを押した状態で固定しないでください。セーフティー機構が働かず、けがの原因になります。
- ブレードの取付け・取り外しのときは、必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。本体が作動して、けがのおそれがあります。
- 本体にバッテリーパックを挿入するときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。
- ハンドガードは安全のため取り外さないでください。

◇ 注

- 使用する前に、ブレードを固定しているねじが締まっているか確認してください。
- 使用前・使用后・使用時間が長くなる時はブレードに注油(マシン油など粘度の低い油)をしてください。注油は適量とし、余分な油は拭き取ってください。
- 使用中、バッテリーパックの残量が少なくなるとブレードの動きが遅くなり、切れ味が落ちます。

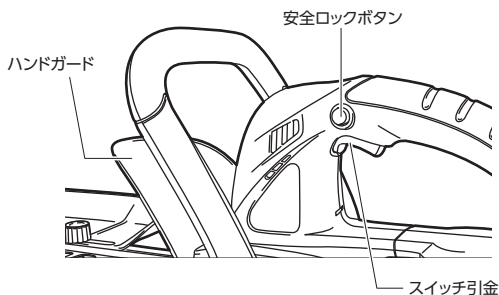
■スイッチ引き金操作

セーフティー機構^{※1}

スイッチ引き金は、安全ロックボタンを押さなければ入りません。

- ①安全ロックボタンを押したまま
- ②スイッチ引き金を引くと作動します。
- ③スイッチ引き金を離すと停止します。

※安全ロックボタンは左右どちらからでも押すことができます。



■刈り込み方法

⚠ 警告

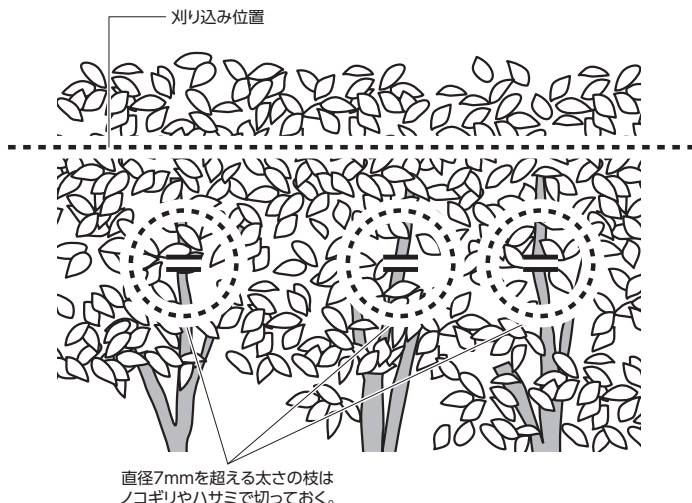
- 刈り込みのときは、両手で本体をしっかり保持し、手がブレードに触れることのないように十分に注意してください。
- 使用中は、ブレードに手や顔を近づけないでください。また、スイッチを切ってもブレードは数秒間、惰性で動いていますので注意してください。けがの原因になります。
- 枝や異物をかみ込んだときは、直ちにスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜き取り、異物を取り除いてください。再使用时、うまく動かないときはブレードを付け直してください。

◇ 注

- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。モーター焼損の原因になります。
- 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- 作業途中(休憩時など)に、本体を直射日光の当たる場所・高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、モーター焼損の原因になります。
- 本体のヘッド部(モーター周辺)が熱くなるようでしたら、使用を中止し、温度が下がるまで待ってください。
- 濡れた枝の刈り込みはしないでください。故障の原因になります。

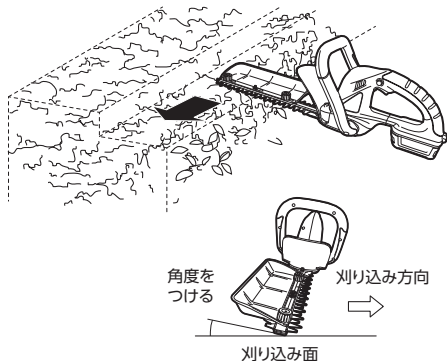
※直径7mmを超える太さの枝は刈り込みを始める前にノコギリ・ハサミ等で刈り込み位置より10cm程度内側で切っておいてください。

※使用前・使用后・使用時間が長くなるときはブレードに注油(ミシン油など粘度の低い油)をしてください。

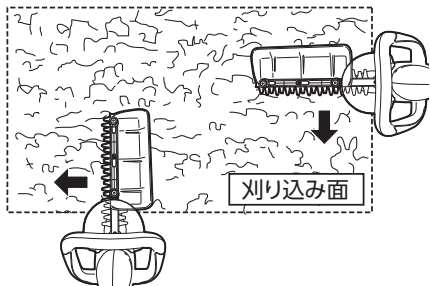


使い方(続き)

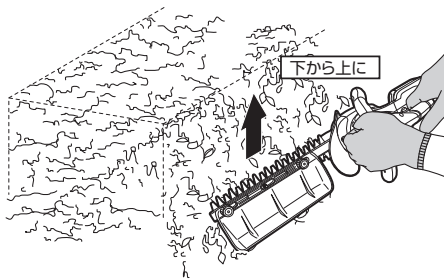
- 刈り込み方向(ブレードの進行方向)に対して刃先を少し下げてください。枝への入り込みがよくなります。
- 押し込むように速く送らずにブレードによる切断とともに送って刈り込みを行ってください。
(速く送ると枝が曲がって、高さの揃った刈り込みができません。)



- 上面の高さを揃えるには、一方向だけでなく立つ位置を変えて多方向から刈るときれいに仕上がります。



- 側面を刈るときは下から上に向かって刈ると、きれいに仕上がります。



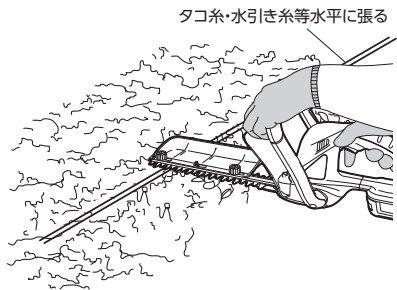
- 一定の高さに揃えたい場合には、タコ糸や水引き糸等を水平に引っぱり、その高さに沿って刈ると、きれいに仕上がります。

※タコ糸・水引き糸を切断しないように十分気をつけてください。

- 庭木は生きています。十分に手入れをすると美しく育ちます。庭木の種類に応じた手入れをしましょう。

刈り込みカスはかき集めて取り除いてください。

残していると美観を損ねるだけでなく病害虫発生の原因となります。



■保護機能について

作業中に能力以上の切断物をかみ込んでモーターが動かない場合、モーター・バッテリーを保護するために自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引き金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

復旧作業手順

- ①スイッチ引き金から手を離し、本体からバッテリーパックを抜き取る。
- ②ブレードに枝や異物をかみ込んでいる場合は取り除き、ブレードの刃先に変形が無いか確認をする。
◇注◇ 必ず保護手袋を着用して行ってください。
- ③バッテリーパックを本体に挿入して、動作を確認する。

※復旧作業を行っても動かない場合は、使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

使い方(続き)

ブレードの取り外し・取付け方

⚠ 警告

- ブレード交換のときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いてください。バッテリーパックを本体に挿入したまま行くと、事故の原因になります。

◇ 注

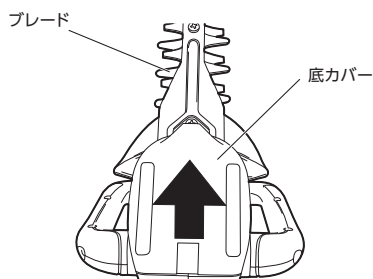
- ブレードは刃物です。取扱い時には手袋を着用するなどして十分安全に配慮してください。
- ⊕ドライバーはセット内容に含まれておりません。お手持ちの物をご用意ください。

取り外し

アドバイス

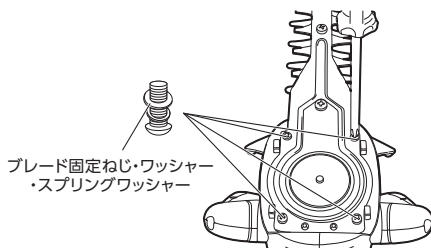
ブレードを取り外すときは、上刃と下刃が互い違いの位置で行ってください。重なった位置で行いますと、クランクと上刃・下刃のクランクガイド穴が絡んで外しづらくなります。

1. 本体裏側にある底カバーをブレード側へスライドさせて外します。

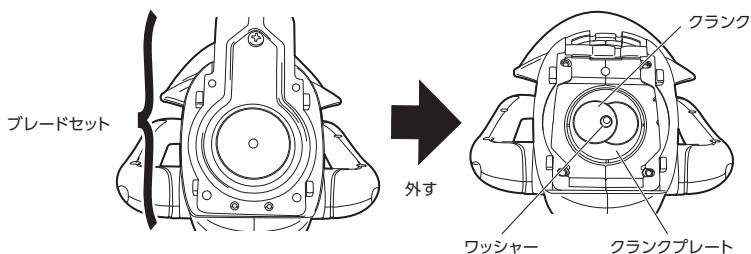


2. お手持ちの⊕ドライバーを使い、ブレード固定ねじ・ワッシャー・スプリングワッシャー(4箇所)を外してください。

※ドライバーはセット内容に含まれていません。お手持ちの物をご用意ください。
※ブレード固定ねじ・ワッシャー・スプリングワッシャーをなくさないように注意してください。



3. ブレードセットを外します。

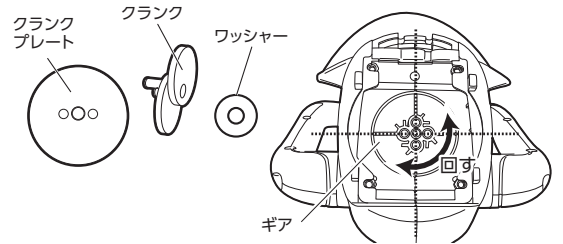


※ブレードを外すとき、クランク・クランクプレート・ワッシャーと一緒に外れる場合があります。紛失しないように注意してください。
※汚れや異物が付着したときは除去してください。

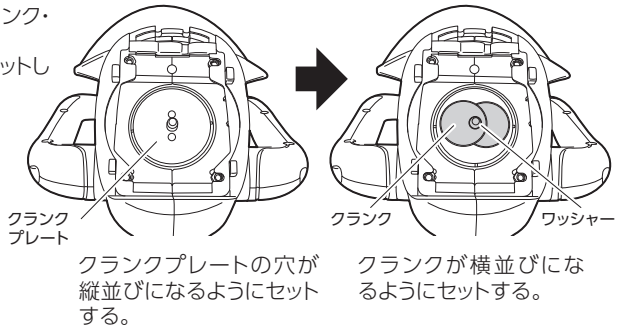
取り付け

※P15「取り外し」作業後、下の手順で行ってください。

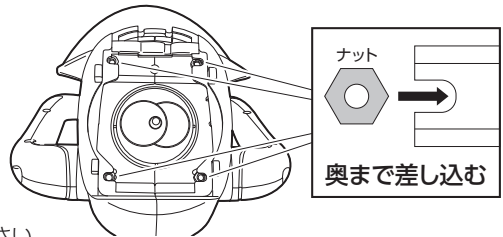
1. クランク・クランクプレート・ワッシャーを外すと中にギアがあります。このギア向きが図の位置になるように回してください。



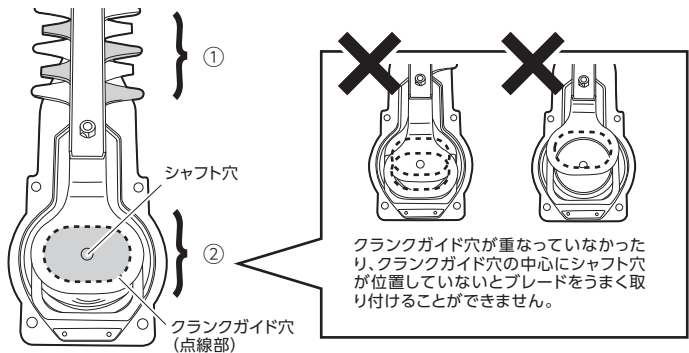
2. ギアの上にクランクプレートとクランク・ワッシャーを順番にセットします。
※クランクが横並びになるようにセットします。



3. ナット(4箇所)が確実に奥まで差し込んであるかどうか確認をします。

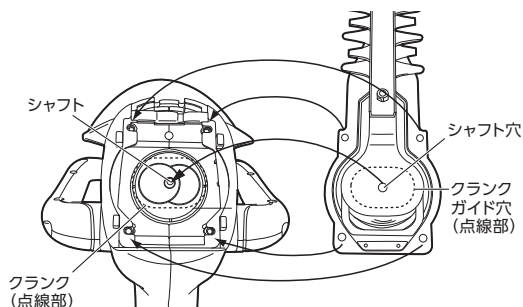


4. 手でスライドさせて①・②の位置を合わせてください。
①ブレードの上刃・下刃が互い違いの位置になるように合わせます。
②クランクガイド穴の中心にシャフト穴が位置するように合わせます。

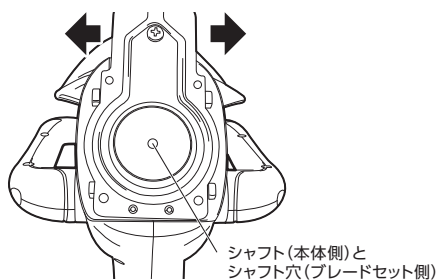


使い方(続き)

5. シャフトとシャフト穴、クランクとクランクガイド穴が合うようにブレードをセットします。



※ブレードセットを左右に少し動かし、シャフトとシャフト穴をきちんと合わせてください。



6. ブレードをブレード固定ねじ・ワッシャー・スプリングワッシャーで固定し、底カバーを取り付けます。(取り外し手順(※P15参考)とは逆の手順で取り付けてください。)

※ドライバーはセット内容には含まれていません。お手持ちのものをご用意ください。

※浮きあがりやズレがないように、確実に取り付けてください。

※取付け後は本体を横から見て、ブレードセットが確実にセットされていることを確認してください。

※クランク部のグリースは拭き取らないでください。クランク部・グリースに異物(ごみなど)が入り込んだ場合は、きれいに取り除き、新しいグリースをつけてください。グリースが十分に塗布されていないまま使用されますと、故障の原因になります。

※ブレードが正常に動かない場合は、ブレードとクランクのかみ合わせがよくありません。もう一度最初からやり直してください。

【別売品】バッテリーパック・充電器について

充電方法

⚠ 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油等で損傷することないように注意してください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

◇ 注

- お買上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作するとブレードが動くおそれがありますので注意してください。)ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にごみづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず30分以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

バッテリーパックの取り付け・取り外し方法

●取り付け

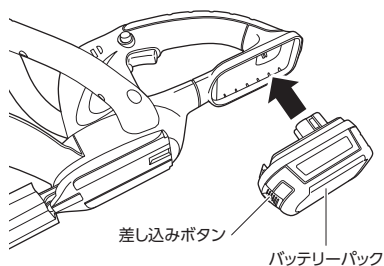
本体を持ち、バッテリーパックを矢印方向へ差し込んでください。

・本体とバッテリーパックの向きを合わせ「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

・バッテリーパックがしっかりと固定されていることを確認してから使用してください。

●取り外し

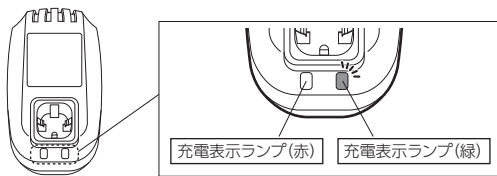
本体を持ち、差し込みボタンを押しながらバッテリーパックを引き抜いてください。



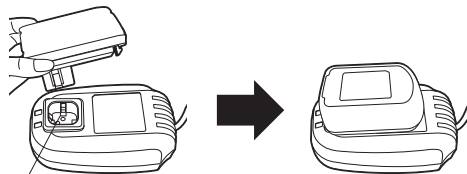
【別売品】バッテリーパック・充電器について(続き)

■充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。充電表示ランプ(緑)が点灯したことを確認してください。



2. バッテリーパックを充電器の挿入口の底に当たるまでしっかりと差し込みます。



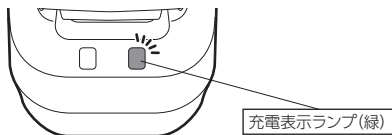
バッテリーパック挿入口

3. バッテリーパックを挿入して充電を開始すると、充電表示ランプが「緑」→「赤」に切り替わり、充電を開始します。

※バッテリーパックがフル充電されている場合は、充電表示ランプは「赤」に切り替わりません。そのまま使用してください。

充電表示ランプ(赤)

4. 充電が完了すると充電表示ランプが「緑」に点灯します。



5. バッテリーパックを充電器から抜き取り、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

※充電開始時、充電器ランプ「赤」が点灯せずに「緑」が点灯する場合は下記の原因が考えられます。

●フル充電されているとき…本体に取り付けて使用確認をしてください。

●バッテリーパックの温度が高いとき…

使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電できません。

室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてから充電してください。

上記にあてはまらない場合、バッテリーパック又は充電器の異常と考えられます。

お買い上げの販売店へ修理をお申しつけください。

バッテリーパックの寿命

- 約300回の充放電ができます。
- バッテリーパックは消耗品です。フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- バッテリーパックを保管する場合は、フル充電を行ったうえで保管してください。また、蓄電能力維持のため、3か月に一度はフル充電を行ってください。

お手入れ

お手入れと保管方法

■本体について

警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

各種ねじの点検

- 各種ねじにゆるみがないか時々点検してください。もし、ゆるんでいるねじがありましたら、しっかりと締めなおしてください。

清掃

- 作業後は、ブラシなどでブレードや本体通気孔についた草や土を落としてください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。また、水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリーパック・充電器を温度が50℃以上上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。
- ブレードカバーをつけて保管してください。

■ブレードについて

警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

注意

- 摩耗したブレードは使用しないでください。摩耗したブレードを使用すると効率が悪く、また本体にも負担がかかりますので早めに交換してください。

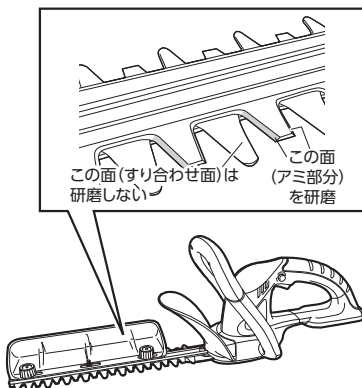
注

- ブレードは刃物です。取扱い時には手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- ブレードの研磨作業は難しいため、新しいブレードセット(替刃)と交換することをお勧めします。

お手入れ(続き)

清掃

- ブレードは、硬めのブラシで汚れ(ヤニ・樹脂)を表裏ともにきれいに落とし、布で拭き取った後、ミシン油などの粘度の低い油を十分に塗ってください。
 - ブレードの水洗いは絶対にしないでください。
 - 針金・枝等をかみ込み、ブレードにかえりが出たり、傷がつくと、モーター故障の原因となります。ダイヤモンドヤスリなどで修正をするか、新しいブレードセット(替刃)と交換してください。(P15~17参照)
 - 修正研磨は、ブレード側面(上下刃)とすり合わせ面との角が丸くならないように注意して、ブレード側面(上下刃)を研磨してください。
- ※すり合わせ面は、研磨しないでください。



保管

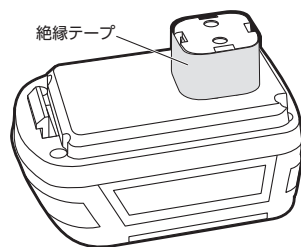
- 必ずブレードカバーをかぶせて保管してください。
- 長時間使用されない時は、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

■【別売品】バッテリーパック・充電器について

⚠ 注意

- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上上がる可能性がある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

- 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。
使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。
直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。
- バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
- フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
- 充電は10℃~35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3か月に1度はフル充電を行ってください。



保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

別売品のご紹介

替刃・バッテリーパック・充電器について

●本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文のときは、下記の「品名・型式」をお伝えください。

250mm GEC-52用

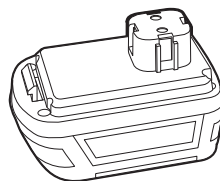
品名	充電式 ヘッジトリマー 替刃250mm
型式	GEC-52S
JANコード	4549509 623724

350mm GEC-53用

品名	充電式 ヘッジトリマー 替刃350mm
型式	GEC-53 57S
JANコード	4549509 623731

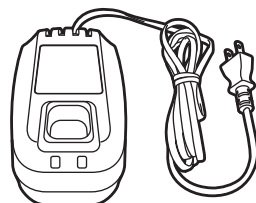
品名	14.4V バッテリーパック
型式	KEC-11
JANコード	4549509 354024
容量	1.5Ah

MULTI BATTERY SYSTEM 



品名	14.4V 充電器
型式	KEC-12
JANコード	4549509 353829

MULTI BATTERY SYSTEM 



〈e-cycle シリーズ〉

MULTI BATTERY SYSTEM 

バッテリーパック・充電器は、
このマークの入った全ての
機種に共通で使用できます。

保証書

販売証明書が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物ご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	e-cycle 14.4V充電式ヘッジトリマー			お買上げ日	年 月 日
型式	GEC-52	JAN コード	4549509 454540	保証期間	お買上げ日より6か月
	GEC-53		4549509 454557		
販売店	販売証明書を 添付してください。				

販売者 株式会社カインズ

保証規定

1. 本書はお買上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただきます。その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

■販売者 株式会社 カインズ

【総合お問い合わせ先】 0120-87-7111

MADE IN CHINA



受付時間 10:00~18:00(元旦を除く)

【使用方法のお問い合わせ窓口】 0120-144-272

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。